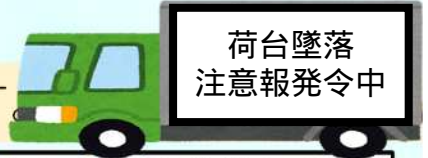


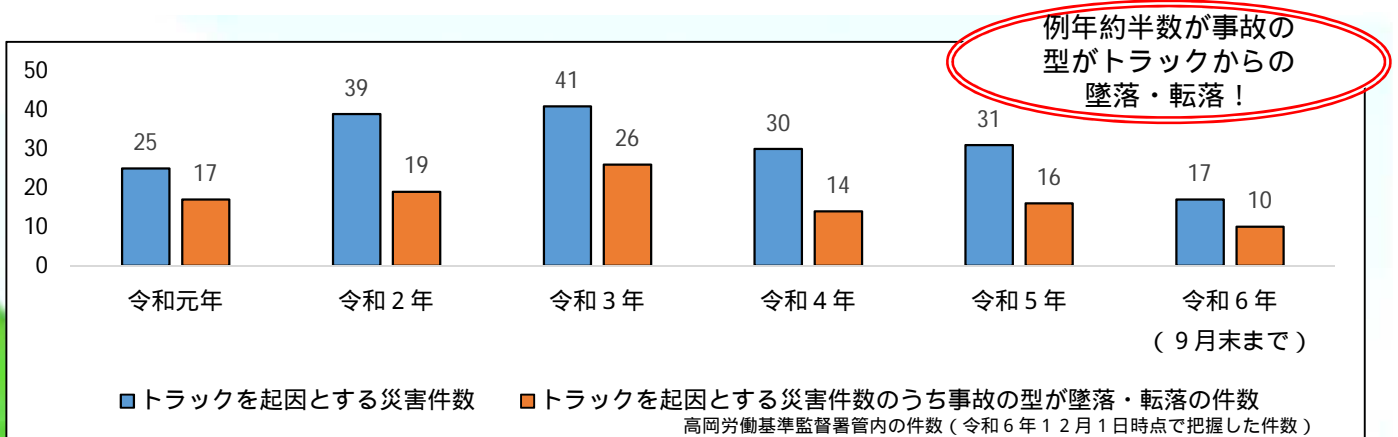
# トラックで荷役作業を行う皆さまへ

**⚠️ 高岡労働基準監督署から注意報を発令します**



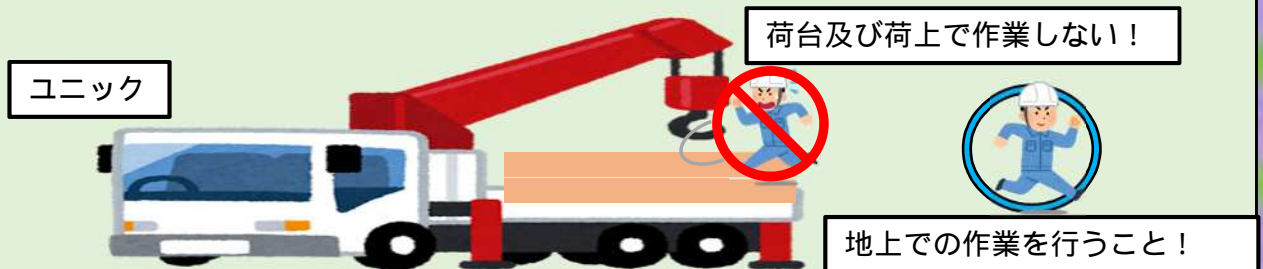
高岡労働基準監督署管内では、令和5年においてトラックからの墜落災害が16件発生しており、令和6年9月末までにおいて既に10件発生しています。また、令和6年10月には、高岡労働基準監督署管内において、重篤な荷台からの災害が発生しました。過去の災害事例を参考に、今後の安全対策に活用ください！（令和6年12月1日時点で把握した件数）

『トラック』を起因とする災害件数及びそのうち事故の型が『墜落・転落』の件数



## 《令和6年10月発生 of 災害事例》

ユニックの荷台に載った荷の上に登り、荷上で玉掛け作業を行った際にバランスを崩し地面に墜落し頸椎損傷等の重症を負ったもの。



### 【再発防止対策事例】

1. 可能な限り、荷台及び荷上において玉掛け等の作業を行わず、地上から作業すること。（陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン）
2. 荷を積み卸す作業を行う場合は、保護帽を必ず着用する。 1

1 最大積載荷重が2 t以上5 t未満の平ボディ、ウィング車等、テールゲートリフターを使用した貨物自動車の作業や5 t以上の全ての貨物自動車における荷を積み卸す作業を行う場合は、保護帽の装着が義務化されています。（令和5年10月1日施行）それ以外の作業であっても、高さ2 m以上の箇所で行う場合は、安衛則第5 1 8条等の規定により墜落防止措置を講ずる必要があります。



厚生労働省

富山労働局

高岡労働基準監督署



(R6 . 12)

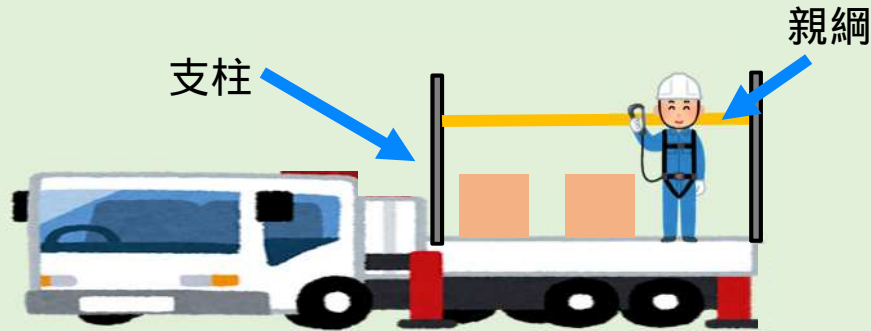
# トラックで荷役作業を行う皆さまへ

**⚠️ 高岡労働基準監督署から注意報を発令します。**



《災害件数が多い事例》

トラックの荷台若しくは荷上からの墜落・転落が災害の大半を占めている！



トラックの荷台に支柱を立て、支柱に親綱を取り付け墜落制止用器具を使用しましょう。また、短時間の作業であっても必ず保護帽を着用しましょう。

## < 高岡署からのtips 1 >

保護帽（ヘルメット）は型式検定（国家検定）に合格した**墜落時保護用**の製品を使用していますか？まれに、型式検定に合格していない粗悪な保護帽を装着しているケースも認められますので、下の写真を参考に確認してください！



衝撃吸収ライナーが有るものが墜落時保護用です！

労（2020・2）検  
（1）TH4636（2）TH4637  
製造メーカー名  
2022年1月製造  
（1）飛来・落下物用  
（2）**墜落時保護用**  
帽体材質 FRP

型式検定の確認はシールで！



保護帽にはメーカーが指定する交換時期がありますので併せて確認しましょう！

## < 高岡署からのtips 2 >

特に冬場は、荷台や地面が濡れている場合が多く、その箇所が凍結していると、足をついた瞬間に転倒する可能性があります。十分に昇降に注意しましょう！

**今一度、事業場の管理状況を確認ください！！**



厚生労働省

富山労働局

高岡労働基準監督署

